

事 業 報 告 書

【「心をつなぐ地域リーダー」～ファシリテーション上級講座～】

日時	平成 29 年 7 月 1 日 (土) 13:30~16:30
目的	前年度で学んだ「ファシリテーション初級講座」の発展講座、「ファシリテーション中級・上級講座」(実践) を経て、最終的に地域リーダーの養成を目的とする。
対象	関心がある方
講師	大山 美智代 氏 (オーエンティッド・オーコミュニケーション代表)
会場	沖縄県男女共同参画センターているる3階 研修室1・2
定員	40 名 (申込者数 33 名)
参加者数	23 名 (男性 4 名 ・ 女性 19 名)
講演 内容 (概要)	<p>〔初級講座・中級講座の振り返り〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファシリテーターの役割 (ファシリテーターの立ち位置) ・中立の立場に立つ、自己の意見やアピールNG、参加者の意見を否定しない、事柄だけでなく参加者の心の動きもみる／ファシリテーターが決定を行わずプロセスの質に責任を持つ ・目的・目標の共有化 (事前の周知／事前の共有) ・場の雰囲気のデザイン (雰囲気づくり／アイスブレーク／質問の投げかけ方) ・ブレーンストーミング (発散／要約／収束)・まとめ (参加者の納得感／合意形成) <p>〔演習 (グループワーク)〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロールプレイ 演題:「初の社員旅行」実施にあたり各課ごとにファシリテーターが意見をまとめ、旅行プランを社長に提案する。 <p>各グループで様々な立場 (課長・主任・社員5年目・社員3年目・新人社員) を設定され、ファシリテーター役はこれまでの学びを踏まえて会議をリードし、その他の役は設定を守った上で、自己の意見を出しながら、それそれがファシリテーターの役割を確認した。</p> <p>ファシリテーター役は会議の目的を周知し、会議の流れ、時間配分、会議での役割決めを行い話し合いを始める。会議の中で出た意見を付箋に記入し、模造紙に貼り、会議の詳細をまとめるなど、中級で学習した手法を利用し会議を進行していた。</p> <p>〔各グループの様子〕</p> <p>各グループは、「ファシリテーターの立ち位置の確認」、「グループ内での意見の対立の防ぎ方」、「上手く話し合いが進む場の作り方」、「少数意見を出す難しさ」、「決めた時間通りにまとめる手法」などについて講師からアドバイスを受けながら進行していた。</p> <p>最後にグループの話し合いの結果やワークをやってみての感想を発表し、振り返った。</p>
参加者 の声	<ul style="list-style-type: none"> ・大変勉強になりました、これから実践を行なう上で具体的に何を意識すればうまくいくのかがわからなかったのですが、今回の講座に参加したことにより、少しですがわかったような気がします。 ・他のグループの発表を見て、自分の未熟な部分をふりかえることができました。とても進め方が参考になりました。 ・大変わかりやすく、人柄がにじみでてくるような楽しい講座でした、今後もぜひ講座を聞きたいと思います。楽しく勉強になりました。 (一部抜粋)
写真	   
主催等	沖縄県・(公財)おきなわ女性財団